



釧路西ロータリークラブ会報

会長方針「誰もが個性を楽しめる社会を」

本年度 第9回(通算第2422回)

プログラム「ロータリー財団月間プログラム(次年度理事役員選告示)」

担当 国際奉仕・財団委員会

■2024年11月11日(月) 12時30分～ ■ANAクラウンプラザホテル釧路

【会長】小栗 直也 【副会長】岡安 正人 【幹事】杉野 史和 【副幹事】平 信二・佐々木 進

★ 点鐘 岡安 正人 副会長

★ ロータリーソング

「我等の生業」



ソングリーダー 金田 剛 君

★ 会長挨拶 岡安 正人 副会長



市長選があつて新しい市長となりました。色々な立場やものの見方があるかと思いますが、連携をとり、釧路市の発展の為に、今後も釧路西ロータリーは活動していきます。

【次年度 理事役員選告示】

「クラブ細則第3条1項による次年度役員選挙の告示を行います。12月9日の年次総会において会長ノミニニー候補、そして次年度理事、役員候補の選挙を行います。立候補の締切は11月30日となっております」

★ 幹事報告 杉野 史和 幹事



2023-2024 年度 ロータリー財団 表彰バナー

・ 11月のロータリーレートは1ドル=153円です。

・ 釧路、釧路北、釧路東、釧路南、釧路ベイ根室、浜中 各ロータリークラブより

「11月の例会プログラム」が届いております。

・ 国際ロータリー日本事務局より

「財団室 NEWS 11月号」が届いております。

- ・ 釧路市平和都市推進委員会より「第37回平和のつどい～被爆体験伝承講話～」のご案内が鶴野支援学校より「後援会だより第16号」が届いております。

★委員会報告

誕生記念日 昭和40年11月4日

佐藤 和彦君



♪ バースデーソング
合唱

おめでとうございます!

【本日のプログラム】

「ロータリー財団月間プログラム

(次年度理事役員選告示)」

担当 国際奉仕・財団委員会



国際奉仕委員長 三木 克敏君



～ポリオについて国際ロータリーの動画を視聴～



なぜポリオ根絶活動を続ける必要があるのか
ポリオの症例数は世界中で 99.9%以上減少しましたが、闘いはまだ終わっていません。このビデオでは、ポリオに対する警戒を怠らないことがなぜ重要なのかを探ります。世界保健機関（WHO）の顧問であるスニル・バール博士に、ウイルス監視の役割について話を伺い、インドにおける政府の研究所を訪問し、急性弛緩性麻痺（AFP）サンプルの収集に同行します。現在進行中の取り組みにより、ポリオのない世界の実現にいかに近づいているかをご覧ください。



ポリオ常在国



スニル・バール博士

ポリオは今でも存在しています。私たちは何十年もの間ポリオ根絶にたゆまぬ努力を続け今では根絶が目前となりました。

〈インドのポリオ撲滅への道〉

ポリオは感染力の強い伝染性のウイルスです。脳や脊髄に影響を与え身体まひを引き起こします。5歳未満の子供のリスクが高いのですが予防接種を受けていない人はだれでも危険にさらされます。1980年代、ポリオによって何十万人もの人が身体まひになっていました。ポリオの症状は身体まひに限ったことではありません。

まひが発生するのはウイルスに感染した人の1パーセント未満ですが、ウイルスは伝染性ですので、静かにウイルスが蔓延し突発的発生に繋がる可能性があります。

「サーベイランス」といわれるウイルスの追跡とモニタリングが必要です。私たちは近年、野生型ポリオウイルスを根絶した国、インドに向かい世界保健機構 WHO のスニル・バール博士と対談しました。「サーベイランス」とは行動のためのデータ収集と定義されます。公衆衛生のイニシアチブの情報源です。ウイルスがどこで蔓延しているか、何件の症例があるか、病気がどのように広がっているか、最終的にこの病気がなくなったことを実証するのに役立ちます。東南アジア地域は2014.3.27にポリオフリーと認定されました。しかし、まだウイルスは潜んでおり流入のリスクがあります。



河川の水を採取する様子



訪問診察の様子

ポリオはヒトのみに感染し腸や排泄物の中に潜みます。「サーベイランス」は2つの方法で行われます。廃水を介した間接的な検査と直接的検査は急

性弛緩性まひ(AFP)がある子供たちに行われます。AFPはポリオの可能性あります。プログラムによって導入された広範なシステムがあり、AFPのある子供を見つけ出し、報告を受け調査することが出来ます。

検査機関では急性弛緩性まひ患者の便のサンプルを受け取ります。毎日40～50のサンプルが届きます。この研究所は世界92か国にある146の研究所のひとつです。これらの研究所で20万件のAFP検査をしています。ポリオが見つかった場合、遺伝子配列を調べます。他のウイルスと同じように野生型ポリオウイルスも進化します。遺伝的系統をたどることによって、どこから来たのかを見極め、最善の対策をとることが出来ます。予防接種による対策をとることによって、この分類が減っていくことが期待されています。

ポリオウイルスは3種類あり、1型、2型、3型とそれぞれに特徴がありますが、その2つ(2型、3型)は世界的にすでに根絶しています。過去10年間1型ポリオの遺伝的多様性は確実に縮小しており、世界的な根絶に近づいています。

世界ポリオデーは 10月24日



★ 点鐘 岡安 正人 副会長

★次週例会の御案内

11月18日(月) 18時30分～
ANAクラウンプラザホテル釧路
「クラブフォーラム」夜間例会
担当 職業奉仕委員会